

AMERICA

● サンノゼ

● シカゴ

● 欧米

US:サンノゼ・シカゴ チェコ:ブラハ

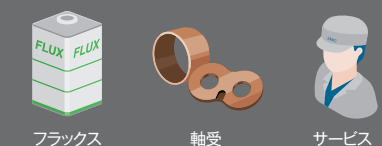
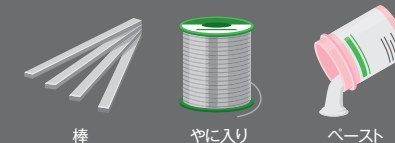


EUROPA

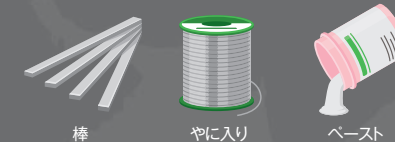
● ブラハ

● アジア

天津・上海・惠州・香港



韓国・台湾・フィリピン・タイ・マレーシア



JAPAN

● 天津

● 上海

● 韓国

● 香港

● 台湾

● 惠州

● タイ

● フィリピン

● マレーシア

ASIA

● 日本

栃木:真岡市

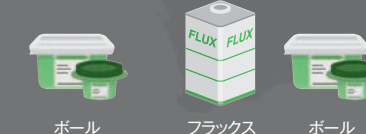
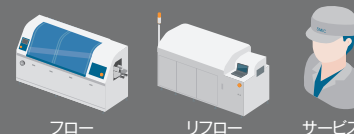
埼玉:草加市

岩手:一関市

宮崎:宮崎市

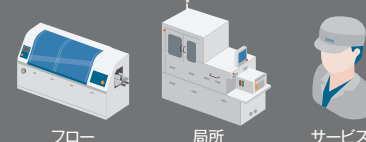
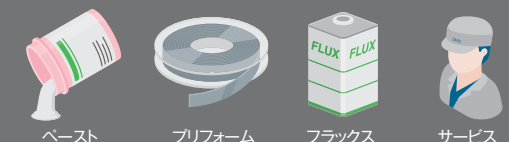
愛知:瀬戸市  
兵庫:姫路市  
福岡:大野城市

主要製品  
すべて



兵庫:西脇市・多可町

富山:富山市



局所  
はんだ付け

サービス

特集

# VUCA時代における SMICグループの 安定供給の実現

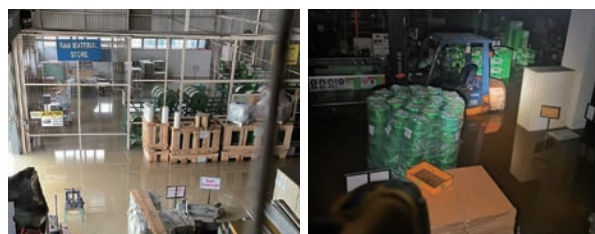
ここ数年、COVID-19を始め、地震や気候変動による自然災害、紛争といった問題が多発しているなか、製造企業には製品を安定的に供給できるBCP体制の確立が求められています。

SMICグループでは、お客様への安定供給を盤石なものにするため、日本国内はもとより世界各地のお客様に安定供給できる体制を整えてきました。2022年は、水害や都市ロックダウンにより海外グループ会社での製造が困難となる事態に直面しましたが、整備してきた体制により、お客様へ供給を継続することができました。万が一の不測の事態においても、お客様への供給責任を果たせるようBCPを運用しています。

環境変化への対応力

## 1 マレーシア豪雨 (2021年12月)

2021年12月18日、マレーシアの広い地域で豪雨が3日間続き、「数百年に一度」とも評される大規模な洪水が発生しました。SMICマレーシアがあるセラング州でも通常の1カ月分の降水量に相当する雨が1日で降り、水路が氾濫したことによる建物の浸水被害がありました。SMICマレーシアの工場内も約60cmの浸水により、製造設備や製品、原材料などに甚大な被害があり、製品によっては5カ月間、生産およびお客様への供給ができない状況に陥りました。そこで、お客様への供給責任を果たすために、即座に日本とアジア圏の製造拠点からの供給体制に切り替え対応しました。



2021年12月 浸水被害の様子



SMICフィリピン



SMICタイ

## 2 ロックダウン (2022年4月)

2022年4月、中国・上海市がCOVID-19感染拡大によりロックダウン（都市封鎖）しました。ロックダウンは約2カ月におよび、市民は住居から外出することが禁じられました。SMIC上海の従業員も出勤ができなかったため、お客様やサプライヤーとのやり取りが困難な状況であるとともに、工場も稼働できない状況に陥りました。そこでお客様への供給責任を果たすために、即座に日本と中国各地の製造拠点からの供給体制に切り替え対応しました。



千住金属工業 栃木事業所



SMIC惠州



SMIC香港